

令和5年2月1日
茨城県保健医療部医療局医療人材課

寄付講座開設に係る昭和大学及び鹿嶋市との 協定締結式の開催結果について

本年4月の昭和大学の寄付講座開設に伴う昭和大学及び鹿嶋市との協定締結式を下記のとおり開催いたしましたので、結果をお知らせいたします。

これにより、本年4月以降、研究拠点である小山記念病院循環器内科に常勤医2名が安定的に配置されることとなり、同院の体制強化により、地域住民への安心安全の確保に大きく寄与することが期待されます。

記

1 開催日時

・令和5年1月31日(火) 11:10 ~ 11:30

2 開催場所

・県庁舎5階 庁議室

3 協定締結者

- ・(開設者) 昭和大学 小口 勝司 理事長
- ・(寄付者) 茨城県 大井川 和彦 知事
- ・(寄付者) 鹿嶋市 田口 伸一 市長

4 寄付講座の概要

講座名	茨城県地域循環器救急医学寄付講座
研究及び教育の内容	(1) 心血管疾患領域における専門医療人材の育成 (2) 地域医療を担う医師等の養成及び研修プログラムの開発 (3) 心血管疾患領域における臨床研究に関すること (4) 心血管疾患領域における地域救急医療提供体制の構築 (5) 第1号から第4号による知見に基づく医療人材の教育
開設期間	令和5年4月1日 ~ 令和10年3月31日
研究拠点	小山記念病院 循環器内科
配置医師数	常勤2名
寄付金額	総額 13,250 万円 (県負担分 4,418 万円、市負担分 8,832 万円)

【問合せ先】

茨城県保健医療部医療局医療人材課:小野、鈴木(直通 029-301-3191)

<昭和大学:小口理事長の発言要旨>

- ・ この度、茨城県・鹿嶋市と、寄付講座の開設に関する協定が出来たこと、大変うれしく思うと共に、光栄に思う。
- ・ 都心部における医療の体制のみならず、地域における医療の向上も学問の中に入ってくるものであり、そのような医療に理解の深い医師を育てることも私どもの使命。
- ・ これが第一歩ということになると思うが、これからもますます協力体制を強めていくことをお願いする次第。

<茨城県:大井川知事の発言要旨>

- ・ 知事就任以来、医師確保を最重要課題のひとつに位置付けている。
- ・ 今般の協定締結により、本年4月から、循環器内科の常勤医2名を安定的に配置していただく体制が出来上がる。心血管疾患などへの、土日を含む二十四時間体制の整備が進めば、地域住民の大変な安心材料になると考える。
- ・ 引き続き、県としても、全力で、県民の安心・安全を守るための医療提供体制の確保に努力する。

<鹿嶋市:田口市長の発言要旨>

- ・ 本市を含む鹿行2次保健医療圏は茨城県内の9医療圏のなかでも医師不足や診療科の偏在など地域医療を取り巻く体制が非常に厳しい状況。
- ・ 今後4名体制になることで休日・夜間を含め対応可能な診療数が飛躍的に向上することは、地域住民はもとより、鹿嶋市民としても何よりの安心安全につながる。
- ・ 小山記念病院には、鹿行地域を牽引される医療機関になることをお願い申し上げます。

(参考:協定締結の様子)



(左) 左から、田口市長、大井川知事、小口理事長

(右) 左から、小山理事長、田口市長、大井川知事、小口理事長、久光学長、小出総括病院担当理事